

10 千ヶ滝

軽井沢で最大の落差を誇る名瀑と苔むした清流をたずねる遊歩道散策

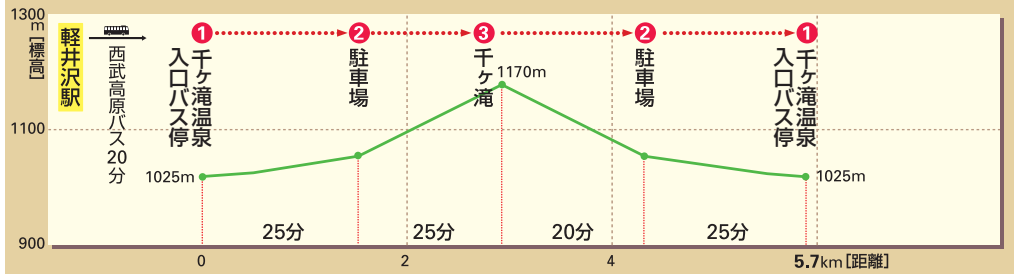


手軽な
ハイキング



歩行時間
1時間35分

歩行距離
5.7km



千ヶ滝は垂直の岩盤を勢いよく落下し、落差20mは軽井沢で最も大きい。1997年から3年にわたり整備された遊歩道は、せせらぎの道と名づけられ、山地災害の予防と下流域の生活環境の保全に配慮した工法が取り入れられているのも特徴的である。

千ヶ滝温泉入口バス停①から西へ延びる車道を下り、忍ヶ丘バス停から指導票に従って北へ向かう車道に入る。しばらくは一本道の

ゆるやかな登りが続く。カラマツ林が美しいが、歩道がないので車に注意して歩こう。

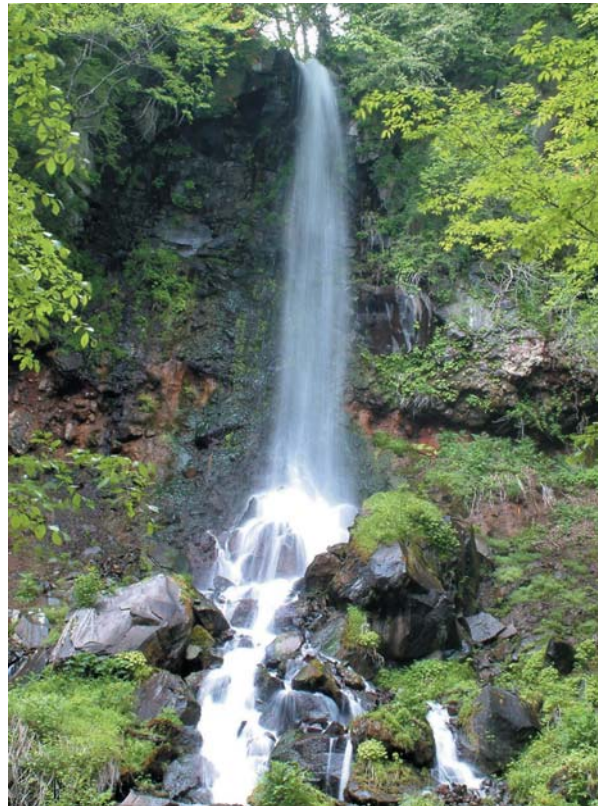
駐車場②を過ぎると、せせらぎの道に入る。木橋を渡り、水遊び場を見下ろして登っていくと、斜面中腹につけられた道をたどるようになる。沢に下り、流れを渡り返しながらか登っていくあたりは流れに苔むした緑が美しい。

階段を登り、遊歩道終点に着いたところが千ヶ滝③の直下で滝の

全容がよく見える。帰りは来た道をもどる。なお、同じ道を往復したくないという人は、行きに千ヶ滝中区の別荘地から林道を通ることもできる。

アドバイス ほかのハイキングコースと同様、5月下旬ごろの新緑から10月上旬ごろの紅葉までが適期。スタートは忍ヶ丘バス停のほうが少し近いが便が少ない。

①中軽井沢から千ヶ滝コースなどと組み合わせるのもよい。



▲ 落差20m、軽井沢最大の滝である千ヶ滝